

〈平成 29 年度の具体的な取組〉

【1 年生】

○財務省主催の「財政教育プログラム」への参加

- ・6月13日に、財務省による、国や地方自治体の財政の仕組みを学習し、数人のグループで国の予算編成を体験するアクティブラーニング型教育プログラムに1年生普通科が参加。

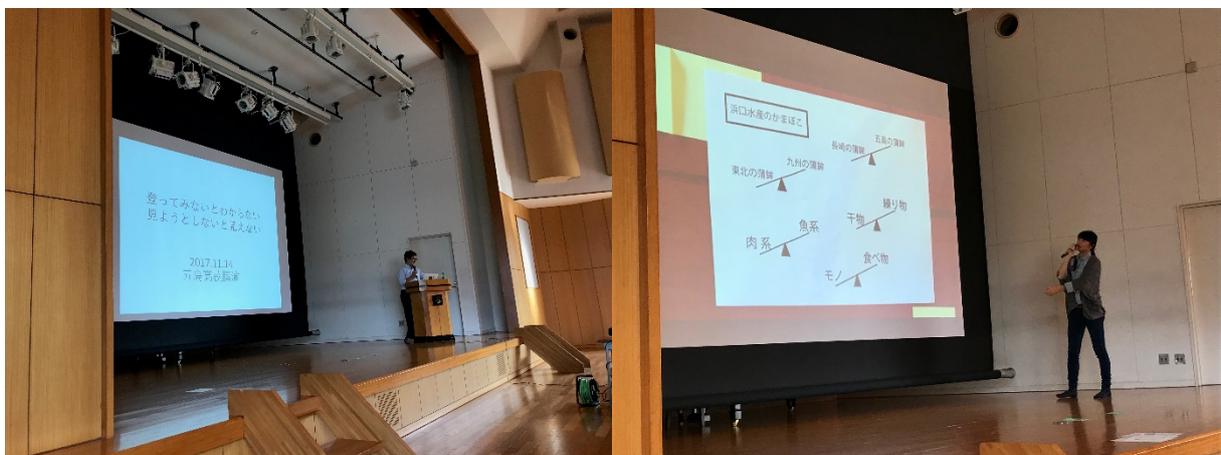


○バラモンプラン講演会

10月から12月までに島内外から11名の講師をお招きして講演会を行った。講師は様々なバックグラウンドを持つ方で、それぞれの分野でテーマを決めて講演があった。

バラモンプラン講演会

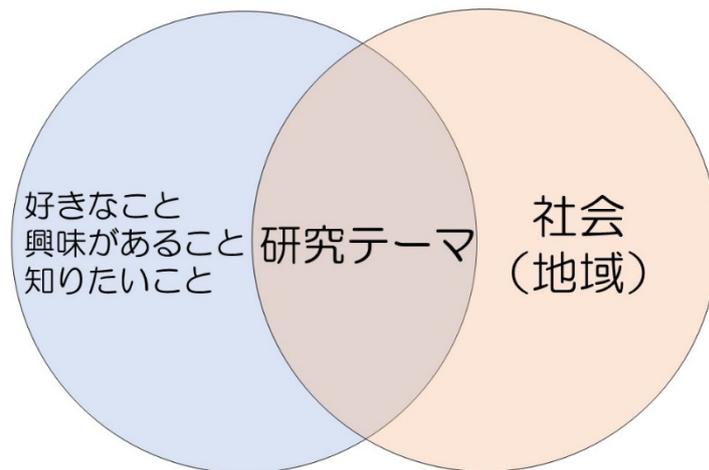
日程	講師名	テーマ
10月12日	本田亮さん	広告、環境
10月17日	大島さん	コミュニティ
10月24日	浜口水産藤田佳子さん	プランディング
10月31日	芳澤さん、木村さん	空き家、建築、コミュニティ
11月1日	河野茂長大学長	
11月1日	役所の産業関係の方	農業・林業・漁業
11月14日	塩川さん	地域振興
11月21日	黒須さん	僻地医療、2次離島
11月28日	中村直史さん	地域活性・クリエイティブ
12月6日	田端健二さん	建築、防災

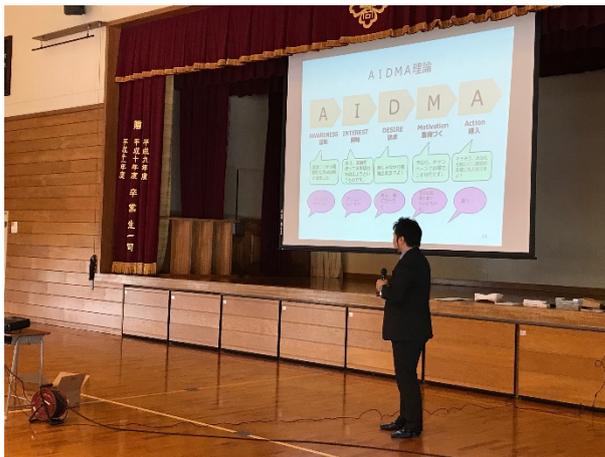




○社会探究型課題研究

- 「自分の好きなこと」×「社会」で課題研究を行う。課題研究に入るための期間をいくつかのフェーズに分けて、研究テーマと研究で解決したい「問い」を決定した。各フェーズでは、ワークショップ形式でアイデアをシェアしたり、講師を招いた講演形式など、思考を深める仕掛けをいくつも取り入れた。「問い」を考えるフェーズでは、広告会社の方に自分の意見をぶつける会も行い、厳しい意見も多くもらった。





【2年生】

- 1年次の「五島ミライシティ」のワークショップの流れから地域探究を行った。新聞を使った情報収集と活用を行いNIEの実践を行った。
- 探究学習の総まとめとして、バラモンプラン発表会を行った。県や市の選挙管理委員会の支援を受け、「五島市に大学を設置するか否か」「もし、設置をするならどの大学が良いか」についての演説を行い、後日、模擬住民投票を実施。
 - ・9つの大学を候補として挙げ、離島生活学部、空き家リフォーム学部、遠隔診療学部、漁業学部サカナーズ学科など特徴ある学部等を掲げて、有効性を問う取組を行った。



【NIE教育】

- 「平成29年度NIE長崎県大会」を本校で開催
 - ・11月1日（開校記念日）に、NIE長崎県大会を本校で開催。午前中に長崎大学の河野

茂学長による基調講演、午後は2年生がグループごとに検討した五島市の課題と改善策を専門家にぶつけて、意見をいただくバラモンフェアを開催する。毎週1回、地域のことを話題にした新聞記事を読み、感想を書く「朝のバラモンプラン」等を活かして地域を探究し、五島市の発展につながる提案を行う上での中間的な発表の機会とした。

【五島市高校生議会への参加】

- 7月21日に五島市内の各高校の代表生徒が、五島市議会議事堂で、「五島市における人口減少問題」を共通テーマとして、一般質問及び意見を述べる。本校からは、全日制から2年生5名と1年生2名、定時制から3年生1名が参加。